三戸大神宮で試し撮りをする三戸高の1年生

町PRポスター制作

三戸高1年生

商店街や三戸大神宮で撮影

14日の文化祭で披露

三戸

青森県立三戸高（直町年行校長）の1年生25人が、三戸町PRポスターの制作に取り組んでいる。青森県内外のクリエイターの指導を受けながら町の魅力を絞り込み、6月26～28日の3日間は商店街や神社などでポスター用の写真を撮影した。キャッチコピーを入れて7月中旬までに仕上げ、同14日の文化祭「三高祭」で町民にお披露目する予定。

1年生は、同校が昨年度から取り組んでいる「クリエイティ部」活動の内容を授業に組み込んだ「三戸町魅力発信カリキュラム」を受講。人気コピーライター・日下慶太さん(47)＝大阪市在住＝ら講師陣から、見た人に好感を持って受け止めてもらえるポスターづくりを学んできた。

27日は12グループに分かれて町内各地で撮影。「みんなフレンドリー」をテーマに商店街で撮影した池田香鈴さんと志賀美玲さんは、「おばあちゃんたちの楽しげな雰囲気が伝わるように工夫した」「ポスターを見た人が自分と同じように、『三戸町っていいな』と思ってくれればうれしい」と話した。

また、祭りをテーマに三戸大神宮で撮影した佐藤美來さんは、「町の風景を知っている人たちに強く印象付けられるポスターにしたい」と意気込みを見せた。

（熊谷勝之）